

珠玉の寄贈資料展

西郷南洲書「奉送菅先生帰郷」・鮫島白鶴「二曲屏風・川口雪篷書「春夜洛城聞笛」

コップス宛西郷隆盛・篠原国幹連署書状・大山巖書「忠為松葉為礎」・大久保甲東翁印影

西南の役戦没児玉氏兄弟写真・錦絵「鹿児嶋英勇傳」・錦絵「近世人物誌」・錦絵「鹿児島征討一覧」

錦絵「夢西郷將論」・錦絵「西郷隆盛夢物譚 上・中・下」・錦絵「鹿児嶋新聞 熊本城戦争圖」

錦絵「開明貴族表」・桐野利秋の征韓の論・西郷菊次郎、市来宗介写真・西郷小兵衛写真

西郷菊次郎使用の掛時計・南洲翁使用の硯・南洲翁筆原稿・南洲翁筆草稿 etc..

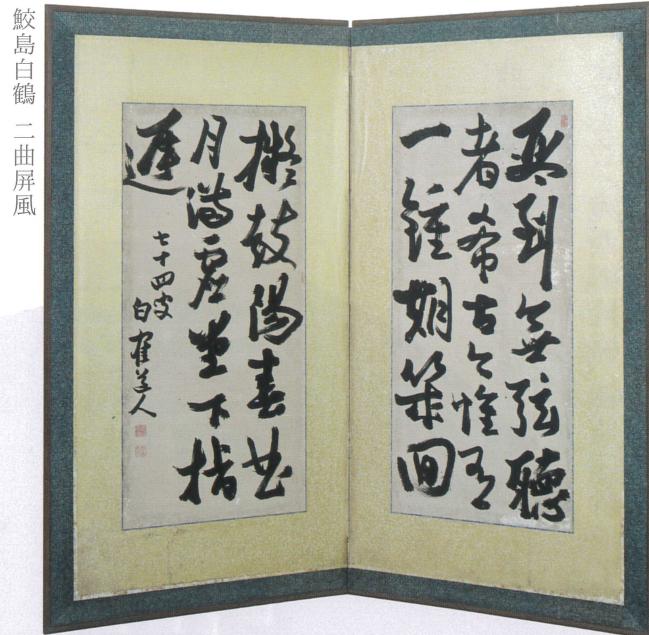
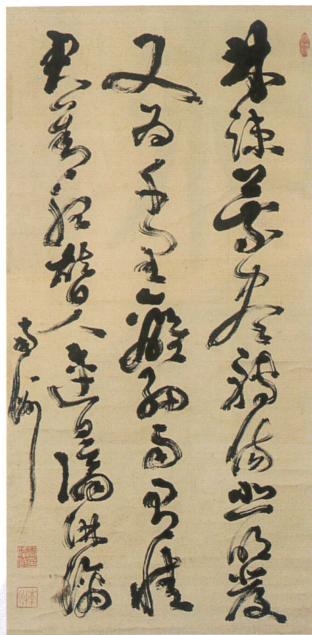
《開催のご挨拶》

この度の「珠玉の寄贈資料展」が開催できることは、ひとえに皆様が西郷南洲顕彰館にご関心をお寄せくださり、また、ご所蔵の貴重な資料をご寄贈くださったことによります。ここに改めて御礼を申し上げますとともに、ご寄贈いただいた資料を公開いたします。

書では豪放磊落な鮫島白鶴・川口雪篷の書、豪快な大山巖書、南洲翁の重厚な書を。歴史資料では西南戦争時の荷車の轍、西郷菊次郎派米時の写真、西郷・篠原連署書状、大久保利通の印譜、山野田一輔の愛刀など。また色鮮やかな錦絵も展示いたします。どうぞご観覧ください。

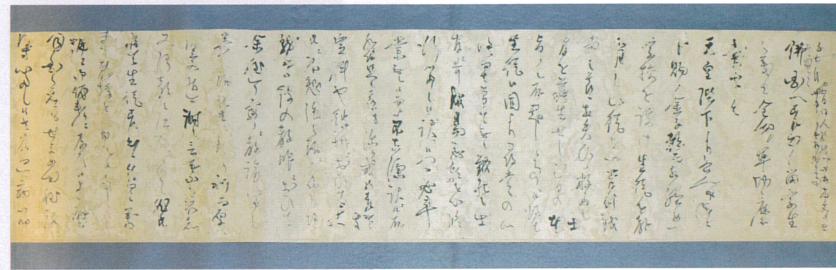
2021 1/13 水 → 3/28 日

会場
鹿児島市西郷南洲顕彰館



《歴史を語る資料》

歴史を語る上で重要なのは仮説・推測を事実と裏付ける実物資料の存在。ひとつひとつの資料はどんな小さなものであっても歴史を物語る珠玉の資料と言えます。



コップス宛西郷隆盛・篠原国幹連署書状



「近世人物誌」



「鹿児島新聞 熊本城戦争圖」



「開明貴族表」



《錦絵》

西南戦争錦絵は、新聞記事に基づき物語を紡ぐかのように創作され、戦争絵・人物画・風刺画とバラエティーに富み、歴史の一場面を表現したとても魅力的な絵画と言えます。

《珠玉の書》

書はその人物そのものを表し、その人となりと共に深化していくもの。情の人・仁の人であった西郷南洲翁の雄渾にして重厚な書、豪放・雄偉な中に温かさが寄り添う鮫島白鶴の書など、珠玉の名作を寄贈資料の中から紹介します。

轍(荷車の車輪)

